

外交も道理の力で

日本共産党の
主張と立場が
注目されています



北朝鮮の砲撃について見解をのべる
志位和夫委員長(昨年11月24日)

北朝鮮・砲撃 無法厳しく非難、解決の道示す

北朝鮮の砲撃事件で日本共産党は、無法を厳しく非難。砲撃を受けた延坪島は韓国の領土と北朝鮮も認めていると強調。党首会談で「北朝鮮には事実と道理を踏まえ

た批判が必要」と主張し、菅首相も「よくお調べになっている」と答えました。

外交的・平和的な解決のため、緊急6カ国協議の開催を首相に提案しました。

尖閣諸島 “アピール1番は共産党”

「外務省よりずっと詳細に尖閣問題を扱っている」(読売新聞、昨年10月16日夕刊)と、日本共産党の外交問題の主張にマ

スコミも注目。「『尖閣』アピール、1番は?」「民主党でも…自民党でもない。共産党である」(同)と書きました。

千島 全島返還求める 普天間 無条件撤去を

千島列島は、1875年に結ばれた「樺太・千島交換条約」いらい日本の領土。今日の事態は、旧ソ連が「領土不拡大」という第2次世界大戦時の約束を破って千島を占有したことでもたらされたものです。日本共産党は全千島の返還を求めています。

普天間基地の問題で、日本共産党の志位委員長はアメリカ政府と会談。沖縄県民の総意をもとに、「無条件撤去しかない」とキッパリ伝えました。

日本共産党は侵略戦争反対をつらぬき、アメリカにも旧ソ連、中国、北朝鮮にも堂々とモノをいい、国民の立場で世界に働きかける党です。

購読
申込書

印をおつけください ● 「**しん赤旗**」日刊 月2900円 ● 日曜版 月800円

お名前

住所 〒

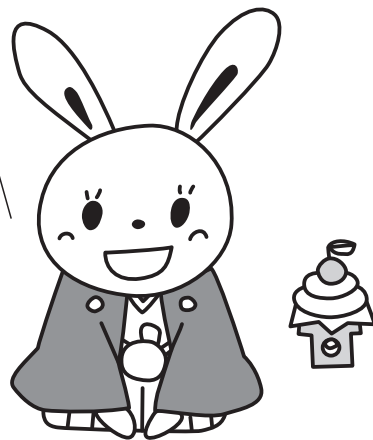
☎

お申し込みはお近くの党事務所まで

2011
迎春

力あわせ政治を
動かします

住民が主人公の
地方政治の実現



新しい年が明けました。景気も雇用も深刻で、「おめでとう」の言葉も控えめになる新年です。しかし、世界も日本も大きく激動しています。昨年の参院選では、「二大政党」の民主党も自民党もノーの審判が下されました。今年はいっせい地方選挙の年。日本共産党は皆さんと力を合わせて政治を動かし、「住民が主人公」の地方政治実現へがんばります。今年もよろしくお願ひします。

近畿民報

発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所
2011年1月号外

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目
15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

日本共産党

日本共産党は以上の見解を発表しました。

今年はいっせい地方選挙